

～自然と調和し、海幸を生かす～

里海シンポジウム in 七尾湾

能登半島の七尾湾を豊かで美しい里海として創生するため、「七尾湾里海創生プロジェクト」がこのほど発足しました。プロジェクトでは高レベルの生物多様性や生物生産性を維持しながら、人との関わり合いのなかで豊かな海をつくり、保全する方策を議論・提言していきます。シンポジウムでは、プロジェクトが目指す方向性について発表するとともに、七尾湾を次世代に伝えていくために、いま何をしなければならないのか、海から地域づくりを考えます。



日時 ▶ 平成**21**年**2**月**22**日(日) **13:00～16:00**

場所 ▶ 和倉温泉観光会館 七尾市和倉町二部13-1 (裏面参照)

定員 ▶ **200**名 ※参加費 無料

プログラム

※ イントロダクション映像 「里海的笑顔」 足袋拔 豪氏 [水中写真家]

1 開会挨拶 尾川 毅氏 [環境省閉鎖性海域対策室長]
武元 文平氏 [七尾市長]

2 講演 1 「里海のコンセプトとその重要性、里海の創生に向けた動き」
講師: 柳 哲雄氏 [九州大学応用力学研究所教授]

3 講演 2 「日本の里山里海(SATOYAMA SATOUMI)の国際的重要性について」
講師: 中村浩二氏 [金沢大学環日本海域環境研究センター長・教授]

4 事例紹介 「七尾湾の環境と生きもの」 坂井 恵一氏 [のと海洋ふれあいセンター]
「英虞湾自然再生協議会の取り組み」 浦中 秀人氏 [英虞湾自然再生協議会]
「七尾湾 - もうひとつの能登」 森山 奈美氏 [株式会社 御祓川]

..... ※休憩 能都北辰高校によるパネル展示

5 パネルディスカッション 「里海 人と海とのかかわり」

コーディネーター あん・まくどなるど氏 [国連大学高等研究所いしかわ・かなざわ
オペレーティング・ユニット所長]

パネリスト 柳 哲雄氏 [九州大学応用力学研究所教授]
楠井 隆史氏 [富山県立大学教授]
浦中 秀人氏 [英虞湾自然再生協議会]

リザリタ・エドパリナ氏 [国連大学高等研究所いしかわ・かなざわ
オペレーティング・ユニット ポストドクトラルフェロー]
石垣 康弘氏 [石川県漁業協同組合七尾地区運営委員長]

裏面の参加申込書で**2月20日(金)**までにお申し込みください。

主催: 環境省、里海シンポジウム in 七尾湾実行委員会

〔石川県、七尾市、穴水町、金沢大学「里山プロジェクト」
国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット〕

運営: 社団法人 瀬戸内海環境保全協会 後援: 石川県漁業協同組合、金沢大学環日本海域環境研究センター

里海シンポジウム in 七尾湾 参加申込書

日時 平成**21**年**2**月**22**日(日) 13:00~16:00

場所 和倉温泉観光会館 七尾市和倉町二部13-1 徒歩約25分/タクシー・バス約3~4分(和倉温泉駅→観光会館前)



準備の都合上、**2月20日(金)**までにFAX、又はメールでお申し込み下さい。

所属	氏名	連絡先(TEL)	連絡先(FAX・E-mail)

※記入いただきました連絡先などは今回のシンポジウムに限り使用させていただきます。

返信先 金沢大学「里山プロジェクト」

FAX 076-264-6699 ↗ 076-264-6698

E-mail : kakusato@ad.kanazawa-u.ac.jp